

令和6年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会事務局 社会・青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	139,668,000円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室（4）、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	R6 下半期	R6 上半期	R5 下半期	R5 上半期	R4 下半期
利用者数（単位：人） 団体数（単位：団体）	6,750(170)	10,034(404)	6,807(193)	10,813(431)	7,099(204)
開所日数（単位：日）	144	151	145	151	145
団体利用可能日数（単位：日） ※1	137	151	140	151	140
団体利用実績日数（単位：日）	96	136	116	138	108
施設稼働状況（単位：％） ※2	70.1	90.1	82.9	91.4	77.1
※1 【開所日数】－【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】					

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①供用日・供用時間の遵守	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。
	②適切な人員配置	②月単位の勤務ローテーション表のほか、週単位の割り当て業務を記載した勤務表も作成し、計画的に人員を配置している。 また、教員OBや専門的な資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を生かせるよう配慮している。
	③広報の方策	③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、SNSを通じた広報・情報発信を充実させた。 出前講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。
	④苦情への対応	④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
	○受入事業を実施 ○下記主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③成年対象事業 ④市民対象事業	○受入事業 ・157団体5,251人受入れ ○主催事業 ①4事業 78家族277人参加 ②1事業 中止（市内での傷害事件発生のため） ③1事業 15人参加 ④2事業 720人参加

指定事業 自主事業	○下記自主事業を実施 ①「自然体験ミニイベント」 ②「三輪北文化のつどい」 (地元への事業協力) ○下記研修・啓発事業を実施 ①「ボランティアスタッフ研修会」 ②出前講座の実施 ③施設の情報発信による啓発活動の実施	○自主事業 ①3事業466人参加 ②自然の家コーナーに49人参加 ○研修・啓発事業 ①1回21人参加 ②4回236人参加 ③下記の取組みを実施 ・「山県北野周辺で見られる鳥の写真展」の開催 ハートフルスクエアG（10～3月） ・「インスタ写真展」の開催 草潤中学校（10～3月） 中央青少年会館（10～3月） ・「自然の家だより」、「季節の散策マップ」の発行 ・SNS（Instagram・Facebook・YouTube）による配信
区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
	○研究・開発事業を実施	○研究・開発事業 ・SDGsを主体としたプログラムの作成 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②寝具クリーニング ③空気環境測定 ④水質検査 ⑤その他	①【日常】開所日実施 【定期】10月・11月・12月・1月・2月・3月実施 ②2月・3月実施 ③11月・1月・3月実施 ④2月実施 ⑤職員による施設点検（整備） 【館内外点検】 ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 【キャンプ場】【散策道】 ・団体の入所前、荒天後 【豚熱対策として消石灰の散布】 ・期間:10月1日～3月31日 頻度:月に4～5回程度 ※その他、仕様書に基づき適正に実施
施設修繕	①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施	①迅速な修繕の実施例 ・ドアクローザー取替修繕 ・自動火災報知設備部品取替修繕 ・浄化槽流入ポンプ配管取替修繕 ・自動火災報知設備部品取替修繕 ・浄化槽調整ポンプ及びレベルスイッチ、メーター取替修繕 ・あじさい広場樋修繕 ・炊事場屋根修繕 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例 ・散策道の整備 ・活動備品の点検、修繕、更新 ・ウォークラリー、オリエンテーリングの看板取替 ・宿泊室天井、網戸の修繕
	①個人情報の保護	①下記の取組みを実施 ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。 ・個人情報保護研修会

危機管理・ 法令遵守	②非常時の対応策	②下記の取組みを実施 ・「土砂災害に関する避難等の対応について」を策定し、運用している。 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り適切に運用している。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を継続して適切に行っており、「表示マーク（金）」の交付を受けている。
	③関係法令の遵守	③下記の取組みを実施 ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの
実施状況

○主催事業

・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合

①家族対象事業

●ファミリーDAY クラフト編 (日程：半日 12/22)

ア)回収枚数 5枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 5枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 100.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 0枚

「満足度」 (0.0%)： 大変満足 0.0% 満足 0.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・普段、子どもと話しながら作ったりすることがほとんどないので、とてもいい機会になりました。
- ・家族みんなで一緒にもの作りをする体験が貴重で良かったです。子どもとコミュニケーションがとれて、親子ともに大満足でした。

●ファミリーキャンプ (日程：1泊2日 10/26～27)

ア)回収枚数 28枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 15枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 73.3% 満足 26.7% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 13枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 76.9% 満足 23.1% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・普段の生活では体験することのできない事が経験できて、とても良かったです。
- ・季節を感じることができ、また野外で生活することを体験できて、とても良かったです。
- ・子どもがとても頑張っている姿がみられて、嬉しかったです。

●ファミリーステイⅠ (日程：1泊2日 ①11/30～12/1、②12/7～8)

ア)回収枚数 29枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 17枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 82.4% 満足 17.6% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 12枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 75.0% 満足 25.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・館内ラリーなど色々なチャレンジが考えられていて、とても楽しめました。
- ・終始子どもたちの笑顔が見れた。自分から料理を運んだりする姿が見られ、とても良かった。
- ・子どもが大きくなりなかなか触れ合いの時間が減っていますが、一緒に行動できて楽しかったです。

●ファミリーステイⅡ (日程：1泊2日 ①2/1～2、②2/8～9)

ア)回収枚数 29枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 8枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 75.0% 満足 25.0% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 21枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 80.9% 満足 19.1% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・ファミリーステイを通じて、子どもが自分からどんどん人に関わろうとしていく姿が見れてよかった。
- ・ウォークラリーの星空の話や季節に合わせた節分の豆まき体験なども工夫されていて、自然にも触れられてとても楽しかったです。

③成年対象事業

●アウトドア倶楽部 バードウォッチング入門編 (日程：半日 1/18)

ア)回収枚数 15枚

イ)事業の満足度・主な意見

【初回参加】 9枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 66.7% 満足 33.3% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

【複数回参加】 6枚

「満足度」(100.0%)： 大変満足 83.3% 満足 16.7% 普通 0.0% 不満 0.0% 大変不満 0.0%

《主な意見》

- ・自分が思っているより、ずっと多くの種類の鳥がいて、たくさんの魅力があると気づけた。
- ・野鳥の知識を深めることができた。

④市民対象事業

●遊湯わくわく三輪 (日程：半日 2/23)

参加者 143人

	《主な意見》 ・いろいろなコーナーがあつて楽しかった。また来ます！ ・とても綺麗に掃除されていて、気持ちのよいお風呂だった。 ●岐阜ファミリーパークまつり「ファミリーフェア」 （日程：1日 3/20） 参加者577人 《主な意見》 ・たくさんのクラフトやチャレンジができて、うれしかった。 ・子どもたちが何回もやりたがり、楽しそうだった。 ・ゆったりと楽しめた。スタッフの方も楽しんでいてよかった。
利用者からの 要望・苦情と 対処・改善	○受入事業 意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。 利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。 《主な意見と対応》 ・時計が5分遅れていました。 ⇒停電により遅れが生じましたが、現在は復旧しています。 ・ウォークラリー(のうさぎコース)の分岐で間違えてしまう子が多かったので、看板か何かあると嬉しいです。 ⇒ウォークラリー等を実施する団体へは、コースの概要、指導者の立哨位置、下見のお願いなどをしています。このような声を基に今一度、児童・生徒の実情を見据えた下見の大切さを、事前打ち合わせ等にて、伝えていきたいと思います。 ・ご飯をたくさん食べたくても、冷え切ったおかずでは食がすすまない。 ⇒温かい食事を提供できるよう、調理や配膳のタイミングについて食堂業者と協議します。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	・食堂の食事に関して、「大変不満」と回答した方の理由が気になった。他の評価と比べ、評価が低いため、少しでも上げられるとよい。 ⇒上半期の利用者アンケートにおいて、「小学校低学年には唐揚げがとても硬かった」などのご意見があり、「大変不満」との評価をいただきました。これを受けて、委託業者と調理のタイミングや配膳方法の工夫について協議を行いました。令和7年度より、配膳直前まで温かさを保てるよう、配膳方法を変更するなど、今後も利用者の声を大切にし、より満足いただける食事の提供に努めます。 ・高速道路が開通し、とても便利になったので、他市からも人を取り込み、本市に貢献していただけるような取組があるとよい。 ⇒現在も、他市から利用（高速利用）される団体もあります。自然の家の設置目的、市内団体を優先とした利用調整原則を見据え、他市にもPRに努めます。
今後の取組み	・事業計画書に記載した内容の着実な履行 ・専門性の追究と魅力あるプログラム開発 ・市の施策に応じた事業の展開 「岐阜市教育大綱」の基本方針を踏まえた、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の具現化「サードプレイス」としての居場所づくりにつながる事業への取組み ・SDGsへの取組 活動プログラムとSDGsを関連付けた事業展開 ・自然の家を取り巻く環境の変化に応じた取組み 岐阜ファミリーパーク再整備に向けた提案や、多様な地域資源を生かした事業展開 ・経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上 ・給食業務の安全対策の強化と着実な実施

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
Ⅰ 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1) 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者からモニタリングを実施し、結果を真摯に受け止め改善に取り組んでいるか。 先進的な類似施設の取組みを取り入れたり、他施設との連携を図ったりしているか。 人権啓発等様々な研修会へ参加し、施設運営の改善に生かしているか。	A	A	A
		(2) 情報提供、広報の方策	情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。	S	S	S
		(3) 個人情報保護のための方策	個人情報保護体制を公表し、個人情報の取り扱いについて十分配慮しているか。	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
Ⅱ 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。 〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉	S	S	S
		(2) 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。	A	A	A
		(3) 利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。	A	A	A
		(4) 利用促進、利用者増の方策	閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。 公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。	A	A	A
		(5) サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	利用者へのきめ細やかなモニタリングに基づき改善ができているか。 体育館・公園管理者及び類似施設との協力体制が構築できているか。	A	A	A
		(6) 施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	A	A	A
		(7) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
Ⅲ 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1) 指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）	適正な予算措置を行い、経費の削減とサービス向上の両立が図れているか。またそのための職員体制は十分か。	A	A	A
		(2) 収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。	A	A	A
		(3) 管理経費縮減の具体的方策	簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の縮減を図る等、コスト縮減に向けた取組みを実施しているか。	A	A	A
		(4) その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
Ⅳ 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益法人としての高い信頼性はあるか。 安定した財務内容であるか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性	職員への指導、支援体制の充実とともに、無理のない勤務体制が図れているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。	S	S	S
		(4)スタッフの管理、監督体制	目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。 職員が働きやすい環境が整備されているか。	A	A	A
		(5)スタッフの人材育成の方策	能力向上のための様々な研修会を定期的に実施・参加し、実務に活かしているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。	A	A	A
		(7)リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）	全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。 資金力に問題はないか。	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
Ⅴ 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。	S	S	S
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A

今期の取組みに対するA以外の評価

I 公平性透明性（住民の平等利用が確保されること）

(2) 情報提供、広報の方策

情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
【充実】 ①事業の広報活動の充実 ホームページやInstagramによる告知、Teams投稿等、広報活動を行っている。 ・学習のまとめとして作成した地元三輪北小学校の総合学習の成果物をリニューアル掲示。 ・自然の家ボランティアスタッフの活動を紹介するコーナーを設置し、情報発信をしている。 ・3月の市民対象イベント「ファミリーフェア」に先立ち、ファミリーパークを訪れた市民を対象に「ミニイベント」を実施し、自然の家のPRおよびファミリーフェアの告知を行った。	令和6年度上半期 ・ホームページ、Instagramによる情報発信 ・Teams、小中校長会等による事業募集案内 ・館内掲示「自然の家とつながろう(ホームページやInstagramの紹介)」 「三輪北小学校総合的学習の成果物掲示(3年生、6年生)」 「自然の家ボランティアスタッフのコーナー」 ・YouTube動画	令和6年度下半期 左記に加え、 ・館内掲示「三輪北小学校総合的学習の成果物掲示(3年生、6年生学習まとめをリニューアル掲示)」 ・YouTubeにて動画を使った事業の広報活動 ・イベント開催前のミニイベント(3/9)による開催告知	S
【継続・充実】 ②情報発信力の強化 独立行政法人国立青少年教育振興機構が運営する「体験の風をおこそう推進事業」に登録し、そのWEBサイトに岐阜市少年自然の家の子どもが対象となる事業の募集案内を掲載した。広く情報を発信することで情報発信力の強化に努めた。 ・自然の家YouTubeチャンネルで自然に関する楽しい情報を動画で発信している。長い動画は最後まで視聴が難しく再生回数が伸びないため、ショート動画を作成・配信し、より観ていただける発信力の強化・充実を行った。	・情報発信力の強化として、「体験の風をおこそう」に登録し、国立青少年教育機構のホームページへの事業案内の掲載	・情報発信力の強化として、「体験の風をおこそう」に登録し、国立青少年教育機構のホームページへの事業案内の掲載 ・YouTubeにて動画2本(オリジナル着火剤、野草クッキング、約250回再生)、ショート4本(動植物解説、約2,400回再生)をアップロード。	
所管課の意見			評価
ホームページやInstagramによる告知、Teams投稿やYouTube投稿を継続するとともに、ミニイベントを実施して自然の家のPRやイベントの告知を行った点は、広報活動に工夫がみられ評価できる。また、YouTubeをただ投稿するのではなく、どうしたら視聴回数が増えるのか、どうしたら広く情報を発信することができるのか、ということを考えてショート動画の作成・発信を行ったところにも自然の家職員の工夫がみられ、S評価とした。			S

Ⅱ 効果性（事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること）

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。

〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉

指定管理者の意見			
履行状況（実施したこと、もしくは実施できなかったこと）	実績（成果、効果）数値		評価
	基準（前）	現在（後）	
【継続・充実】 ①ぎふMIRAI'sへの事業協力 ・「ぎふMIRAI's」に取り組む小中学校の要請により、活動の支援を実施。自然の家のノウハウによる活動補助や助言を行った。 主に、総合学習に講師として職員を派遣し、事業協力を行った。	令和6年度上半期 主な活動内容 ・常磐小学校(総合学習;カンアオイの生育環境比較学習・講師) ・三輪北小学校(総合学習;石田川たんけん・講師) ・岐阜小学校(長良川川下り;川下り研修・実施)	令和6年度下半期 主な活動内容 ・常磐小学校5年生(総合学習;ギフチョウの生態に関する講師) ・三輪北小学校3年生(総合学習;石田川たんけんのまとめ授業での講話) ・三輪中学校1年生(総合学習;2日間の里山間伐体験に参加協力) ・島小学校2年生(総合学習;木の実の解説と自然素材クラフト)	S
【充実】 ②岐阜市立草潤中学校との関わりの強化 ・不登校特例校である草潤中学校の生徒と様々な形でかかわりを持つため、学校活動に積極的に参加した。 校内に掲示してあるInstagram写真展の更新を行った。 冬休み明け行事にて、自然物遊びのコーナーを提供し、遊びを通して生徒との交流を図った。	令和6年度上半期 ・Instagram写真展の実施	令和6年度下半期 ・Instagram写真展の更新 ・冬休み明け行事への協力として自然物遊びコーナー(くつつくたねで魚釣りなど)を提供	
所管課の意見			評価
ぎふMIRAI'sへの事業協力を継続し、派遣の校数が増えていることは評価できる。岐阜市立草潤中学校の冬休み明け行事にて、自然物遊びのコーナーを提供し、遊びを通して生徒との交流を図った点も自然の家ならではのアプローチができており、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮しているといえるため、S評価とした。			S

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)
(3)組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など
自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【充実】 ①職員の専門性・ノウハウを生かした事業協力 自然の家運営により職員が持つ特色ある知識や資格、特に川下りや、生き物に対する知識、野外炊事等の自然に関する知識やノウハウを活用して特色ある事業協力を実施した。 特に、生き物(ギフチョウ等)に対する知識や、川の生物に関する知識についてはノウハウや知識を特に有する専門性のある部分であり、総合学習や学校活動において講師を務めるなどその専門性を活用している。	令和6年度上半期 ・三輪北小学校「石田川の生き物たんけん」 ・常磐小学校「ギフチョウプロジェクト」 ・岐阜小学校「長良川学習(川下り)」など	令和6年度下半期 ・三輪北小学校「石田川の生き物たんけん」まとめ授業での講話 ・常磐小学校「総合学習発表会」での講師協力 ・三輪中学校「里山間伐体験」への協力 ・島小学校2年生(木の実の解説と自然素材クラフト)での講師協力	S
【充実】 ②職員の専門性向上と保有資格の拡充 自然の家の運営に適した資格等の取得を推進し、職員の専門性向上に努めた。 ・伐木に必要な労働安全衛生法特別教育(チェーンソー)修了 ・キャンプインストラクターの取得 ・普通救命講習会の実施及び全職員所持 ・石田川ベストリバー推進グループ委員 ・「飛騨・美濃 体験の風をおこそう」推進委員 ・アンコンシャスバイアス・アサーティブコミュニケーション研修会5名受講 ・体験の風フォーラム2名受講	令和6年度上半期に拡充した資格 ・赤十字ベーシックライフサポーター ・社会福祉士 ・児童福祉司任用資格 ・知的障害者福祉司任用資格 ・介護福祉士	令和6年度下半期に拡充した資格等 ・労働安全衛生法特別教育1名修了 ・キャンプインストラクター1名取得 ・普通救命講習13名更新 ・その他研修等受講	
所管課の意見			評価
生き物探検や里山間伐体験、自然素材クラフトといった講師の協力は、自然の家職員の専門性・ノウハウを生かした事業協力となっており評価できる。また、令和6年度下半期も引き続き自然の家の運営に適した資格の取得を推進し、職員の専門性向上に努めていると判断できるため、S評価とした。			S

V 貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること

(1) 地元の法人その他の団体の育成 (一部業務の再委託先)

三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。

市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①主催事業における地域とのかかわり 市民を対象とした主催事業「ファミリーフェア」において、三輪南小学校放課後児童クラブの講師の方に、オープニングアクトとしてオカリナ演奏を披露していただいた。この取り組みは、地元を対象とした事業「遊湯わくわく三輪」にて、同児童クラブのハンドベル演奏を指導されたご縁から発展したものです。 事業開始前から多くの地元住民の方々が来場され、その後のイベントにも多くの方々に参加いただきました。	令和5年度下半期 「ファミリーフェア」参加者359名	令和6年度下半期 「ファミリーフェア」参加者577名	S
【充実】 ②地元団体との連携による事業の実施 三輪地域の学校や公民館、岐阜ファミリーパーク管理者や体育館と連携し下記の事業を実施した。三輪北小学校3年生の総合学習(石田川生き物たんけん)では、まとめ授業として職員を講師派遣した。また、三輪中学校1年生による里山整備体験に参加し、生徒とともに間伐作業を行った。 スポレクフェスティバルでは、内容を毎年見直し、ものづくりだけではなく自然に関連した昔遊び(自然物を使った職員手作りの竹馬や輪投げ)を取り入れた。また遊湯わくわく三輪では、新たに三輪地域で見ることが出来る昆虫の写真展を行うなど、地域や参加者のニーズを踏まえて工夫を凝らしながら提供しており、継続性とともに質の向上にも努めている。 ・藍川北中学校職場体験受け入れ ・スポレクフェスティバル(公園管理者) ・三輪北文化のつどい(三輪北公民館) ・クリスマスリースを作ろう(公園管理者) ・里山整備体験(三輪中学校) ・遊湯わくわく三輪(三輪北公民館、三輪南公民館、三輪北小学校、三輪南小学校) ・三輪北小学校3年生石田川生き物たんけんまとめ授業(三輪北小学校) ・ファミリーフェア(公園管理者、ファミリーパーク体育館)	令和5年度下半期 協力出展団体 ・三輪北小学校 ・三輪南小学校 ・三輪中学校 ・藍川北中学校 ・三輪北公民館 ・三輪南公民館 ・岐阜ファミリーパーク公園管理者 ・岐阜ファミリーパーク体育館	令和6年度下半期 協力出展団体 ・三輪北小学校 ・三輪南小学校 ・三輪中学校 ・藍川北中学校 ・三輪北公民館 ・三輪南公民館 ・岐阜ファミリーパーク公園管理者 ・岐阜ファミリーパーク体育館	
所管課の意見			評価
「ファミリーフェア」に先立ったミニイベントの実施やPRの影響もあり、「ファミリーフェア」参加者が前年度に比べ劇的に増加していることは評価できる。 また、地元を対象とした事業「遊湯わくわく三輪」内での縁で、三輪南小学校放課後児童クラブの講師の方に、オープニングアクトとしてオカリナ演奏を披露してもらったことは、三輪地域の振興に貢献できるような協力事業の一環として評価できるため、S評価とした。			S

●指定管理者評価委員会の意見

○初回利用者のアンケート結果が悪いことについて、主な原因である食事を改善したということで、次のアンケート結果を楽しみにしている。

○草潤中学校との連携について、距離が遠いことによる子どもや親の移動の負担が気になる。公立私立にかかわらず周辺学校との連携を期待する。

○市民にとってのサードプレイス、居場所づくりにつながる事業の取組は評価できる。今後より具体的な取組が広がるとよい。